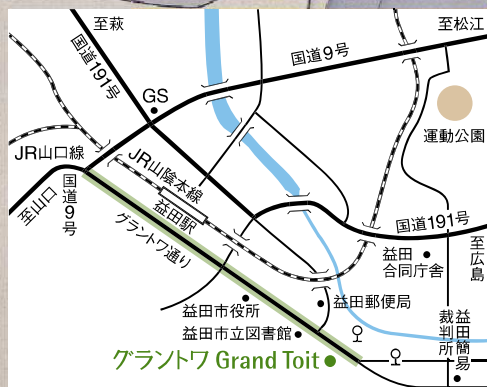


永遠の美少年

2021
11.27^土
2022
1.24^月

前期 | 11月27日(土)～12月20日(月)
後期 | 12月22日(水)～1月24日(月)

【交通案内】
石見交通バス「グラントワ前」下車 徒歩1分
JR益田駅から徒歩15分
秋・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分
浜田自動車道 浜田ICから自動車約50分
JR新山口駅から益田駅まで特急約90分
◎駐車場あります(約240台・無料)
※ただし土日祝などイベント開催時は駐車場の混雑が予想されます。



島根県立石見美術館

〒698-0022 島根県益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」内
TEL 0856-31-1860(代表) FAX 0856-31-1884(代表) E-mail zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp

企画展

美田男にあす

●次回企画展
竹久夢二と乙女たち
2022年4月9日(土)～5月30日(月)



企画展

美田男にあす

花咲ける美男の園へ

2021
11.27^土
2022
1.24^月

前期 | 11月27日(土)～12月20日(月)
後期 | 12月22日(水)～1月24日(月)

開館時間 | 9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで)

休館日 | 毎週火曜日、2021年12月28日(火)～2022年1月2日(日)

観覧料

当日券 一般 1,000(800)円、企画・コレクション展セット 1,150(920)円
大学生 600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円
小中高生 300(250)円、企画・コレクション展セット 300(250)円

前売券 企画・コレクション展セット 900円

※()内は20名以上の団体料金 ※小中高生の学校利用は入場無料

※各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方およびその介助者(1名まで)は入場無料

※前売券は、ローソン各店(Lコード62799)、グラントワ総合受付カウンターでお求めになれます。

主催：島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、中国新聞社、日本海テレビ
協力：ヤマト運輸株式会社 後援：芸術文化とふれあう協議会

島根県立石見美術館

〒698-0022 島根県益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」内
TEL 0856-31-1860(代表) FAX 0856-31-1884(代表) E-mail zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp

グラントワ
Grand Toit

かまくらや みほとけなれど 釈迦牟尼は 美男におわす 夏木立かな ―与謝野晶子

日本美術史において、「美人画」は絵画のなかでも人気のジャンルであり、広く認知されていますが、「美男画」という呼称は、これまでありませんでした。しかし男性像が描かれてこなかったわけではなく、どの時代においても人々は男性像に理想を投影し、心をとめかせてきました。

本展は、日本の視覚文化に表された美少年、美青年のイメージを追ひ、人々が理想の男性像に何を求めてきたかを探る試みです。美術の分野において、男性を美しいものとして表現すること、見ること、そして語ることにはまだ十分な光が当たっているとは言えません。ライフスタイルが多様化した現代、「美男画」との出会いはあるようなものになるのでしょうか。浮世絵、日本画、雑誌や挿絵、現代作家の作品、マンガなど、時代やジャンルを問わず多彩な男性像を一堂に集め、その制作や受容の背景を見ていきます。



村山槐多《二人の少年 (二少年図)》1914年
水彩、紙 個人蔵 (世田谷文学館寄託) (前期展示)



金巻芳俊《空刻メント・モリ》2021年
木彫、梃、楠に彩色 フォトリトーキー 文京アート蔵
©Tomohide Ikeda Courtesy: FIJIMA Contemporary Tokyo



月岡芳年《魁題百撰相 森蘭丸》1868年
木版、紙 町田市立国際版画美術館蔵 (前期展示)



喜多川歌麿《忠臣蔵 五段目》1790年代頃
木版、紙 島根県立美術館蔵 (後期展示)



木村了子《男子楽園図屏風 - EAST & WEST》2011年 紙本着色 作家蔵 撮影：宮島徑



宮川一笑《色子 (大名と若衆)》18世紀
絹本着色 たばこと塩の博物館蔵 (後期展示)



山村耕花《梨園の華 初世中村鴈治郎の茜半七》1920年
木版、紙 島根県立美術館蔵 (前期展示)



高島華宵《主税の奮戦》昭和初期
印刷、紙 弥生美術館蔵 (前期展示)



入江明日香《廣目天》2016年
ミクストメディア 丸沼芸術の森蔵

※会期中、一部作品の展示替えがあります。〈前期：11月27日(土)～12月20日(月)／後期：12月22日(水)～1月24日(月)〉



竹宮恵子
《高貴なるもの (『風と木の詩』より)》1976～84年
原画ダッシュ 京都精華大学国際マンガ研究センター蔵
© 1976-1984 Keiko TAKEMIYA 『風と木の詩』『高貴なるもの』



乃希《出陣》2021年
デジタルデータ 益田市蔵



山本タカト《Nosferatu - 鼠》2018年
アクリル、紙 個人蔵

「おもな出品作家」

鈴木春信、喜多川歌麿、歌川国芳、歌川豊国、月岡芳年、安田靫彦、菊池契月、松岡映丘、竹宮恵子、高島華宵、魔夜峰央、山岸凉子、よしながふみ、山口晃、金子國義、山本タカト、舟越桂、木村了子、金巻芳俊、唐仁原希、入江明日香、川井徳寛、吉田芙希子、森栄喜、井原信次、市川真也、乃希など

●関連プログラム

①開幕記念

アーティストトーク「男を観る愉しみ、描く愉しみ」

本展の出品作家・木村了子(きむらりょうこ)氏に、男性表現の可能性や楽しさなどについてお話いただけます。

日時：11月27日(土) 14:00～15:30

ゲスト：木村了子／聞き手：川西由里(当館専門学芸員)

会場：多目的ギャラリー 定員：40名

聴講無料、事前申込制

②ワークショップ

「美男画を描いてみよう」

オリジナルの「美男」のイラストを描いてみましょう。初心者にも丁寧にアドバイスをいたします。

日時：1月8日(土) 13:00～16:00

講師：乃希(のき／イラストレーター、益田市出身)

会場：多目的ギャラリー

対象：小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員：10名 参加無料、事前申込制

【① ②の申込方法】

事前に専用メールアドレスか電話にて、

1. イベント名 2. 氏名 3. 電話番号

4. 参加人数をお知らせください。

専用アドレス：binan-iwami@grandtoit.jp

TEL：0856-31-1860

※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

ギャラリートーク(学芸員による作品解説)

日時：12月4日(土)、12月19日(日)

1月15日(土)、1月23日(日) 14:00～15:00

会場：展示室D

参加無料、当日先着15名 ※13:30より受付

■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連プログラムは定員を減らす場合があります。■美術館の入館の際はマスクの着用、入室前の検温、緊急連絡先の記入などを願っています。■施設の開館状況、展覧会の会期、関連プログラムなどが変更・中止になる可能性があります。ご来館の前には、グラントワホームページにて最新の情報をご確認ください。

企画展についての最新情報は、特設サイトをご覧ください。



↑特設サイトはこちら

会期中、萩・石見空港をご利用の来館者(搭乗券をお持ちの方)に、美男展のオリジナルグッズをプレゼント！詳しくはホームページをご覧ください。